

AIAA ICSSC 21 Session Organizer 報告

Session Organizer 北爪 進

Session 名と Session Chair:

Plenary Session B Title “Emerging Applications and Services and Satellite Design for New Era” Chaired by Dr. T. Butash (BAe SYSTEMS)

開催日時: 2003 年4月16日(水) 14:00 ~ 16:00pm

Session Panelist:

- 1) Mr. M. Kawachi General Manager Satellite Systems Division MELCO
- 2) Dr. E. Ashford, Vice President, Technology Development SES GLOBAL
(Former Lockheed Martin Executive Vice President)
- 3) Mr. Chris Hoever, Executive Vice President and Chief Engineer SSL
- 4) Dr. Ali Atia, President & CEO Space System Group, Orbital Science International
- 5) Dr. Kurt Campbell, Senior Vice President CSIS (Center for Strategic and International Studies)
- 6) Mr. M. Inagaki, Senior Vice President and General Manager NEC TOSHIBA Space Systems Ltd,

Discussion and Summary

概要

各パネリストは21世紀の衛星通信の可能性について、衛星インターネット、広帯域衛星通信、衛星測距・通信複合システム等新時代の衛星通信の応用システムと衛星開発の動向について紹介し私見を交え衛星通信の発展の可能性について討議した。

国内の2者は衛星メーカーの立場より開発実績の紹介とこれからの衛星開発と衛星システムの方向性について紹介された、Mr. Chris Hoever は衛星、及び衛星システムの信頼性について過去の不具合例の教訓より今後の信頼性向上のあり方について持論を述べられ衛星開発業界の今後の参考となる議論を展開した、Dr. Atia は新時代の衛星システム運用の立場に立って cash flow 等を考慮した衛星運用の検討結果より中型衛星の有利性について理論を展開した、Dr. Ashford は World wide な衛星通信 Operator の今後の戦略について SES の組織とその戦略を紹介し聴衆の興味をさそった。

総合的には新世紀の衛星通信分野は明るい将来があることを示されたことは250人を越す参加者の共感を得ていたと確信する。

感想

イラク戦争 SARS Crisis の最中の交際会議開催であり海外からの参加者について危ぶまれた中 Dr. Kurt Campbell はイラク戦争勃発の為職責がら米国政府より海外渡航の自粛要請により参加出来なかったことは誠に残念であった。然しそれ以外の欧州、米国よりの Chairman 及びパネリストの参加が得られ Plenary session の開催が成功裏に行われたことは良かったと思うと共に国内の関係者のご協力に感謝する。